



虹

台湾・台中通信
第4号
1月15日
台中日本人学校
中島英治

新年快樂（シンニエンクワイラー：あけましておめでとうございます）。世界は不況のニュースばかりですが、ここでは明るい台湾情報をお伝えしようと思います。本年もどうぞよろしく。

台湾だって寒～いのです

台中（1月）平均気温 16℃
平均最高気温 22℃
平均最低気温 12℃

昨年の4月から闘ってきた「暑さ」ですが、私たち家族3人の体は、何とかしてこの暑さに適応するように必死だったのでしょうか。今度は、気温が下がるにつれて、必要以上に「寒さ」を感じるようになりました。冬物のジャンパーや手袋、ストーブまで購入してしまうほどです。

台湾は現在、乾季です。ここ3ヶ月間、ほとんど雨が降っていません。しかし、5～6月は梅雨、7～9月は台風で雨が多く、高温多湿の気候にも悩まされました。去年はとくに台風の上陸回数が多く、ここ台中における被害も観測史上最大と言われるほどでした。下の写真は9月29日のようすです。



暴風で街路樹が折れ、吹き飛ばされています。



たて長の信号ではありません。ぶら下がって揺れていました。

新台湾紀行

第3回 「教師節と孔子廟」

毎年9月28日は教師節（教師の日）。儒教の祖、孔子の生誕を祝うとともに、教育者の模範として、孔子の精神を伝えるために、台湾では祝日となっています。一般的には「先生に感謝する日」ととらえられ、私もクラスの生徒全員から感謝の手紙をもらいました。台湾各地にある孔子廟（孔子をまつっているところ）では、教師という教師がみな招かれ、盛大な儀式が行われると聞き、孔子廟に出かけましたが、あいにく台風で中止。どんな儀式が行われるのか、今年の教師節が楽しみです。



左から豚・牛・羊が生けにえとなってささげられています

街の風景～おかしな日本語編I～



一見、普通の焼肉屋のメニューなのですが…

海帶芽沙拉 80
わかあさうダ

めとあは似てますよね。

雪碧
スつうイト

うとうも間違えやすい。

草蝦
ユビ

でも指は食べないぞ!



汚れがよく目立つという、黒い綿棒ですが…



「汚の立見」ってどういう意味？
味？ビツワンがビツクリです。

そとおって間違えやすいですか？

耳・鼻のおうじに!

紙軸なので
りすべりにくり

りがすいぶんたくさんでできますね



太陽光で動く置物ですがよ～く見てみると…



どれだけのパワーが…。おもしろくて思わず買ってしまいました。



番外編：日本だったら人権擁護団体からクレームがきそつな歯磨き粉です。私もこれを使っています。

台湾では日本語が「カッコいい」というイメージがあり、商品や街の至る所に日本語が使われています。その中におかしな日本語を見つけると、つい笑ってしまいます。しかし、私たち日本人も、日本国内ですいぶん変テコな英語を使っているんですね。欧米人にあこがれる日本人と、日本人にあこがれる台湾人。何ら変わりはありません。日本人というだけで、ある意味「チャホヤ」されます。私が日本人だとわかると、知っている日本語を駆使して会話をしようとして。どこからともなく、日本語を話す人を連れてきます。ありがたいことですが、調子に乗ってはいけません。私が偉いわけではありませんからね。中味のある日本人になりたい、そう思う今日このごろです。

【発行者】台中日本人学校 中島英治
 自宅住所：台湾台中市南屯區大墩十六街6号3F-1 e-mail: eiji-metabolic@cap.ocn.ne.jp
 ○台中日本人学校のホームページもご覧ください。